

事務事業評価（平成２７年度に実施した事務事業）

共通番号	部	所属名	款	項	目	実施計画事業★	事務事業名	事業の目的	H27 事業概要	H27 事業実績	H27決算 見込額	活動指標名 (業務量の指標)	単位	H27 目標	H27 実績	H28 目標	事業の進捗	必要性	有効性	効率性	優先性	総合判定	判定理由	事業の 方向性
58	新居支所	新居支所	02	01	19		新居地域センター管理運営費	利用しやすく、安全で快適な活動拠点施設として、市民の社会教育、自治振興、文化振興などのための場とする。	貸館としての受付、調整、管理業務及び施設、設備の維持管理を行う。	貸館業務 開館日数：308日 利用件数：3,057件、延利用者数：66,654人 正面玄関スロープ部に手摺りを2箇所設置した。 各所修繕等を実施した。	20,085	年間延べ利用者数	人	58,000	66,654	67,400	A	A	A	B	A	A	老朽化に伴い要修繕箇所が増えてきているが、市民会館の問題もあり、利用者は増加している。ホール利用については、舞台管理技術者の派遣基準を改正し、経費抑制に努めた。	継続
598	教育委員会事務局	社会教育課	10	06	02	★	高齢者教育の推進事業	高齢者が健康で元氣な生活を送ることができるよう、生きがいづくりの場を提供する。	高齢者の仲間作りと時代に即応した教養を身につけ、生きがいのある生活に資すべき学習活動の場を展開し、老人福祉の向上に役立てる。	・寿大学 市内8地区の老人クラブを中心に開設し、いきいき健康教室・防災教室・施設見学等を開催した。 398人参加 ・海鳴学園 高齢者の学習の場として、生涯大学（海鳴学園）を運営した。 1年生30人、2年生25人、大学院生19人	861	参加者数	人	475	472	475	A	A	B	B	A	A	高齢者の教育を推進するためには必要。	継続
601	教育委員会事務局	社会教育課	10	06	02	★	生涯学習の推進	学習活動やコミュニティー活動を支援し、生涯学習を推進する。	生涯学習指導者の人材登録リストを更新、追加するとともに、学習活動やコミュニティー活動を支援し、生涯学習を推進する。	・生涯学習情報提供事業 生涯学習指導者の人材登録リスト数 168件 ・市民講座事業 新居町婦人会に市民講座の開催を委託した。 5講座	318	達人登録人数	件	250	168	250	C	A	A	A	A	A	生涯学習を幅広く、推進するためには必要	継続
609	教育委員会事務局	社会教育課	10	06	03	★	西部公民館等管理運営事業	市民が安全で安心して利用できるように、適正な施設の維持管理を行うとともに、地域住民のために、住民の知識の向上、健康増進、情操の純化を図り、生活文化の振興に寄与する。	・西部公民館の施設維持管理 利用者が安全で安心して利用できるよう施設の維持管理を行う。 ・講座等の開設 市民が率先して学べる機会を提供するため講座を開催する。 ・講座等の開設 成人講座・・・料理、体操など10講座を開催 受講生 126名 子ども講座・・・2回 参加者 97名 西部公民館まつり・・・施設の利用団体の日頃の活動成果の発表の機会と地域とのふれあいを図るため、まつりを開催する。	・西部公民館の施設維持管理 利用者が安全で安心して利用できるようホールのスライディングウォール修繕、ブラインド取替修繕などの維持修繕や管理運営を実施した。 ・講座等の開設 成人講座・・・料理、体操など10講座を開催 受講生 126名 子ども講座・・・2回 参加者 97名 西部公民館まつり・・・施設の利用団体の日頃の活動成果の発表の機会と地域とのふれあいを図るため開催した。 参加者 3,200人	17,341	施設利用者数	人	41,600	44868	44900	B	A	A	B	A	A	地域の活動の場として、また、生涯学習の場として必要である。	継続
623	教育委員会事務局	社会教育課	10	06	05		講座及び催し物	勤労青少年のより良いコミュニケーションを図るとともに、教養の向上を推進する。	教養講座を開設し、青少年の余暇活動の推進や知識の向上を図るための講座を開催する。	・料理・茶道・ヨガ・バドミントンなどを勤労青少年教養講座を前期、後期にそれぞれ10～13回実施した。 延べ25講座 受講生 367名 ・一般講座、短期講座として小筆教室・ハーブ料理とアレンジなどを実施した。12講座 受講生 155名 ・利用者協議会を中心にホーム祭を開催し、講座生、サークルの展示やバザーを実施した。 500人参加	2,340	講座利用者総数	人	3,600	3,332	—	A	B	B	B	B	B	勤労青少年の余暇の利用や教養を身につけるためには必要。 講座内容等の検討が必要。	継続
625	教育委員会事務局	社会教育課	10	06	05	★	ホーム施設管理（勤労青少年ホーム）	勤労青少年のより良いコミュニケーションを図るとともに、教養の向上を推進する。	勤労青少年ホームの維持管理を行う。	勤労青少年の福祉の増進のため施設の維持管理を行った。 運営協議会委員7名、任期2年、年間2回開催した	3,344	施設利用者数	人	7,800	7,280	—	A	A	B	A	A	B	若者の講座への参加者が減少し、また、講座以外の利用者は、ほとんどが40歳以上であり、勤労青少年ホームの趣旨と現状がそぐわなくなっているため。 経年劣化による施設設備の老朽化が著しく、空調機など多額の修繕料が必要になっているため。	継続
645	教育委員会事務局	社会教育課	10	06	08	★	北部地区多目的研修施設管理運営事業	市民が安全で安心して利用できるように、適正な施設の維持管理を行うとともに、地域住民のために、住民の知識の向上、健康増進、情操の純化を図り、生活文化の振興に寄与する。	・北部地区多目的研修施設の施設維持管理 利用者が安全で安心して利用できるよう施設の維持管理を行う。 ・講座等の開設 市民が率先して学べる機会を提供するため講座を開催する。 また、施設の利用団体の日頃の活動成果の発表の機会と地域とのふれあいを図るため、まつりを開催する。	・北部地区多目的研修施設の施設維持管理 利用者が安全で安心して利用できるよう空調機修繕などの維持修繕や管理運営を実施した。 ・講座等の開設 成人講座・・・料理、エコクラフトなど9講座を開催 受講生 119名 子ども講座・・・米づくり体験学習など3回 参加者 120名 北部多目的センターまつり・・・施設の利用団体の日頃の活動成果の発表の機会と地域とのふれあいを図るため開催した。 参加者 2,090人	12,217	施設利用者数	人	17,000	15024	16000	B	A	A	B	A	A	地域の活動の場として、また、生涯学習の場として必要である。	継続
647	教育委員会事務局	社会教育課	10	06	08	★	南部地区構造改善センター管理運営事業	市民が安全で安心して利用できるように、適正な施設の維持管理を行うとともに、地域住民のために、住民の知識の向上、健康増進、情操の純化を図り、生活文化の振興に寄与する。	・南部地区構造改善センターの施設維持管理 利用者が安全で安心して利用できるよう施設の維持管理を行う。 ・講座等の開設 市民が率先して学べる機会を提供するため講座を開催する。 また、施設の利用団体の日頃の活動成果の発表の機会と地域とのふれあいを図るため、まつりを開催する。	・南部地区構造改善センターの施設維持管理 利用者が安全で安心して利用できるよう空調機修繕などの維持修繕や管理運営を実施した。 ・講座等の開設 成人講座・・・料理、パッチワークなど11講座を開催 受講生 121名 子ども講座・・・白須賀の神社・史跡学習など3回 参加者 108名 南部改善センターまつり・・・施設の利用団体の日頃の活動成果の発表の機会と地域とのふれあいを図るため開催した。 参加者 700人	8,504	施設利用者数	人	36,000	23,507	24,000	A	A	A	B	A	A	地域の活動の場として、また、生涯学習の場として必要である。	継続
650	教育委員会事務局	図書館	10	06	09		図書館運営事業	市民の情報拠点としての充実を図る。	図書や雑誌等の資料の充実	より多くの市民に利用していただくため、蔵書及び図書館機能の充実と窓口の円滑なサービスに努めた。 図書:購入 5,302冊 雑誌:購入 1,121冊 視聴覚資料:購入 110点	28,275	入館者数 168,000人	人	155,000	141,366	150,000	B	A	A	A	A	A	市民の情報拠点として推進するためには必要。	継続
651	教育委員会事務局	図書館	10	06	09		図書館施設維持管理事業	快適な施設環境を整える。	設備の保守・改修、システム機器の維持・管理	図書館の利用者に安全で快適な空間を提供することを目的に施設の維持管理を行った。 図書館管理システムの保守(ハード、ソフト) 各種設備の保守	16,917	管理運営上支障なく開館された日数 302日	日	303	303	302	A	A	A	B	A	A	事業内容が概ね適切な事業である	継続
652	教育委員会事務局	図書館	10	06	09		図書館活動推進事業	子供をはじめとする読書活動の充実を図る。	読み聞かせ等のイベント開催	図書館ボランティアの自己啓発及び育成とともに読書普及活動を行った。 ブックスタート、幼児向け読み聞かせ会、集客イベントの開催	1,476	イベント開催回数 146回	回	147	142	146	A	A	A	A	A	A	読書活動を推進するためには必要。	継続

事務事業評価（平成27年度に実施した事務事業）

共通番号	部	所属名	款	項	目	実施計画★ 事業★ 画事	事務事業名	事業の目的	H27 事業概要	H27 事業実績	H27決算 見込額	活動指標名 (業務量的指標)	単位	H27 目標	H27 実績	H28 目標	事業の進捗	必要性	有効性	効率性	優先性	総合判定	判定理由	事業の方向性
653	教育委員会事務局	図書館	10	06	09		図書館運営事業	市民の情報拠点としての充実を図る。	図書や雑誌等の資料の充実	より多くの市民に利用していただくため、蔵書及び図書館機能の充実と窓口の円滑なサービスに努めた。 図書：購入 2,851冊 雑誌：購入 666冊 視聴覚資料：購入 108点	13,713	入館者数 107,000人	人	105,000	95,627	100,000	B	A	A	A	A	A	市民の情報拠点として推進するためには必要。	継続
654	教育委員会事務局	図書館	10	06	09		図書館施設維持管理事業	快適な施設環境を整える。	設備の保守・改修	図書館の利用者に安全で快適な空間を提供することを目的に施設の維持管理を行った。 各種設備の保守 飛散防止フィルム施工工事	9,775	管理運営上支障なく開館された日数 301日	日	303	303	302	A	A	A	A	A	A	事業内容が概ね適切な事業である	継続
656	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	01	★	社会体育振興事業	市民一人一スポーツを目指し、スポーツ及びニュースポーツの普及を進め、社会体育の振興を図る。	社会体育振興のためスポーツ推進審議会委員の意見を聴いて基本計画を定め、スポーツ推進委員と共に各種スポーツ活動の企画・運営を行い、スポーツの普及を図る。	スポーツ推進審議会を開催し、スポーツ推進計画、健康づくり事業推進について審議し委員の意見を伺った。 アメニティプラザ(第2・4月曜日)・新居体育館(第3月曜日)でニュースポーツ講習会(デカスポテニス、サンサンハレー)1,152人	15,698	ニュースポーツ参加人数	人	1,000	1,152	1,200	A	A	B	B	B	A	スポーツ基本法に基づき、社会体育振興のためスポーツの普及を図る必要があることから、市が継続して事業を実施する。	継続
657	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	01	★	運動公園等維持管理事業	公園、競技施設の維持管理を行い、利用者に安全で気持ちよく利用できるようにする。	湖西運動公園、梶田多目的運動広場及び北部地区運動広場の競技施設、遊具施設、樹木、芝生等の維持管理を行う。	運動公園陸上競技場・弓道場・管理事務所の浄化槽などの修繕を行った。	25,068	利用者数	人	60,000	52,280	60,000	A	A	B	B	A	A	基本計画に掲げた事業が、年次ごとに着実に進展できるように見直しを図りながら進める。	継続
658	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	01	★	みなと運動公園維持管理事業	公園、競技施設の維持管理を行い、利用者に安全で気持ちよく利用できるようにする。	みなと運動公園の競技施設、遊具施設、樹木、芝生等維持管理を行う。	野球場バックスクリーンと多目的広場電気設備設備などの修繕を行った。	9,250	利用者数	人	16,000	15,842	16,000	A	A	B	B	A	A	国有財産用地であるみなと運動公園は、現行の内容で保全を図りながら、継続していく。	継続
659	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	01	★	新居スポーツ広場公園管理運営事業	新居社会体育施設の維持管理に努め、市民が安全で安心して利用できるようにする。	新居体育館、庭球場、弓道場の競技施設、公園内樹木、芝生等の維持管理を行う。	公園内施設の維持管理と庭球場の人工芝生の一部張替修繕を行った。	16,821	利用者数	人	40,000	73241	74000	A	A	B	B	A	A	新体育館は予定通り完成しオープンした。旧体育館利用者は学校施設等で活動を行っていた。今後は、有効利用するために利用形態等を実施する必要がある。	改善(その他)
660	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	01	★	複合運動施設管理運営事業	住民サービスの向上と経費の削減を図るため、民間の指定管理制度を導入する。	アメニティプラザの中核施設として、温水レジャープール、アリーナ等を管理運営する。	自主事業で子ども水泳教室、大人教室の参加者増が見られた。修繕では、トレーニングルームのバックジェアコンの改修などを行った。	162,608	利用者人数(レジャープール、トレーニングルーム、浴室、メインアリーナ、サブアリーナ)	人	301,000	313,196	320,000	A	A	A	A	A	A	民間事業者の持つ能力を活用することにより、住民サービスの向上と管理経費の削減を目指しているが、利用者の増加は見られるものの光熱水費に関しては、単価の上昇に伴い、コストが増大傾向にある。	継続
661	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	02	★	スポーツ普及推進及び育成事業	スポーツに親しみを持ち、生涯スポーツの確立のため、参加者数を増やす。	市民のスポーツ活動を推進するため、各種事業を行う。	みんなのスポーツに前期：7教室117名・後期：3教室60名の受講参加があった。 湖西市体育協会に16大会を委託した。 スポーツ少年団7種目に18回の交付金を交付した。	4,773	参加者数	人	7,000	6,176	6,500	A	A	A	B	B	A	市民がスポーツに親しみ活動することは、心身の健康保持、増進につながり、人との交流や活力を醸成するためにも必要であるので、市が継続して事業を実施する。	改善(その他)
662	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	02		ジュニアスポーツ育成事業	生涯スポーツの基礎の確立及び競技力の向上	生涯スポーツの基礎の確立及び競技力の向上を目的とし、中学生を対象に学校の枠を外して開放したスポーツクラブの活動を推進する。	ジュニアスポーツクラブ推進委員の指導により、野球：72名・サッカー：24名・ソフトテニス：3名・陸上長距離：19名・バドミントン：17名の5種目で、135人が参加した。	888	参加生徒数	人	200	135	150	A	A	B	B	B	A	生涯スポーツの基礎を確立できる「ジュニアスポーツ育成事業」を中学生対象に推進することによって、明るい人格形成や競技力向上が期待できるため、継続して実施していく。	改善(その他)
663	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	02		学校体育施設開放事業	生涯スポーツの推進・普及のため、利用団体・利用者の増加を図る。	学校の体育施設を地域住民に開放し、健康づくりの場を広げる施設数：小学校6校、中学校5校、高校1校、幼稚園1園	市内学校体育施設を開放し、住民がスポーツを通じて交流する場を提供した。 運動場：558回 23,832人 体育館：2,920回 58,345人 武道場：763回 12,144人 クラブハウス：144回 758人 幼稚園：28回 1,366人	203	利用者数	人	120,000	96445	100000	A	A	A	B	A	A	市民がスポーツに親しみ利用することは、心身の健康保持、増進につながり、人との交流や活力を醸成するためにも必要であるので、市が継続して事業を実施する。	継続
664	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	02		高齢者の健康生きがいづくり事業	高齢者の健康保持・体力増進、ストレス解消及び仲間づくりを図る。	高齢者社会が進展する中、高齢者の健康保持・体力増進やストレス解消などを図るため、いつでも、どこでも、だれでも生涯を通じてスポーツに親しむことができる環境づくりを推進する。	事業主体となる老人クラブ「スポーツ愛好部」役員と計画運営について協議し、大会等を開催した。 開催内容：ベタンク(2回)ラージボール(2回)ベタボード(2回)グラウンドゴルフ(3回)輪投げ(1回)奉仕作業(3回)	61	大会参加人数	人	1,800	1798	1800	A	A	B	B	B	A	高齢者の方たちが安心して誰でも気軽にスポーツに親しみ、楽しむことができることから、市が継続して事業を支援していく必要がある。	継続
665	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	02	★	コーちゃんフェスティバル	市民のふれあいや心身の健康増進を図る。	誰でも手軽に出来るスポーツの普及に努めるとともに、スポーツイベントや大会を開催して、市民のふれあいや心身の健康を図る。	各種目でNo.1を決めて、メダルを贈呈した。 11種目 参加者：155名	52	参加人数	人	300	155	180	A	A	B	B	B	A	誰でも気軽に参加できるスポーツ種目を選択して実施し、参加者から好評を得たが、競技種目への参加者が少ない。	改善(その他)
666	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	02	★	静岡県市町対抗駅伝競走大会	県内全市町が参加する駅伝大会に出場し、選手及び関係者の交流を図るとともに、競技力の向上と本市のPRに努める。	市町対抗による駅伝大会に参加し、競技力の向上を図るとともに県内市町との交流を図る。	大会運営を市大会実行委員会に委託した。 大会では、市の部において27チーム中第16位であった。	1,506	強化練習回数 参加人数	回 人	35 70	35 64	35 70	A	A	B	A	A	A	学校からの推薦による候補選手は児童・生徒の少子化に伴い、減少傾向にあるが、関係スタッフの熱意と努力により顕著にその成果が出てきている。	継続
667	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	02	★	湖西市駅伝大会	競技力向上と日頃の運動不足の解消並びに市民の触れ合いを深め、心身の健康を図る。	駅伝大会を通し、市民の競技力向上と日頃の運動不足の解消並びに市民のふれあいを深め、心身の健康を図る。	参加チーム：90チーム(一般40・高校男子16・中学男子10・特別参加12・一般及び高校女子5・中学女子7)	1,692	参加数	チーム	90	90	90	A	A	A	B	A	A	平成23年度から市外からの参加チーム数を20チームに制限したことにより、市内チームがエントリーしやすくなった。今後は、参加しやすい距離、チーム編成を考慮しながら、実施をしていく。	継続
668	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	02	★	室内棒高跳湖西大会	日本陸連公認の体育施設を活用し、日本トップクラスの選手を招集して開催する。また、近隣中、高校生のレベルアップを狙い、記録会を開催する。	日本陸連公認のアリーナを活用して日本トップクラスの選手を招集し、開催する大会である。 近隣の中高生選手のレベルアップを狙い、記録会を開催する。	大会参加選手(男子：11名)、記録会参加選手(一般男子：15名・高校男子：25名、中学男子：44名、一般女子：10名、高校女子：18名、中学女子：16名)があった。	215	参加人数：(大会・記録会) 観客者数	人	100 350	139 300	A	A	A	B	A	A	選手達は、環境の整ったアメニティプラザに会場が変更されたことにより、競技力向上につながっているが、市民からすると会場までの公共交通機関がないため、不便をきたしている。	継続	
669	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	03		勤労者体育センター管理業務	施設・スポーツ機器等点検を行い、体育施設が安全で利用しやすい状態を保持する。	勤労者体育センター使用者が快適かつ安全に競技できるように施設の維持管理を行う。	消防設備、2階のカーテン、男子トイレドアなどの修繕を行った。	5,418	利用者数	人	39,000	38472	39000	A	A	B	B	A	A	市民がスポーツに親しみ、交流を深める格好の施設であり、年間を通じて空きのない状況が続いているが、築後30年以上経過していることから、中・長期的な見直しの計画を検討する必要がある。	継続